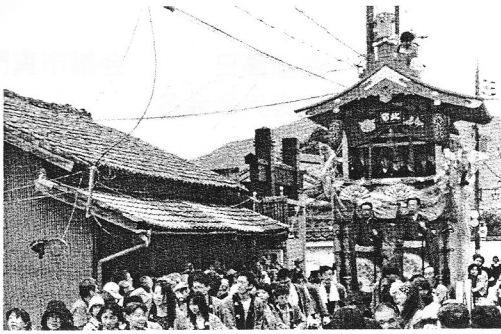




山鉾の巡行に電線の課題

代表質問

■改革かめおか

明田 昭議員



独居高齢者について

問 高齢になると外部との接触が希薄になり、外出も少なく家の中に閉じこもりの傾向が見られる。少しでも独居の状態を回避するため居る状態を回遊するため気楽に集え、世間話から体調のこと、経済的なこと、趣味の世界のこと、情報の交換から支援体制等々、楽しい場所として、しかも地域的にあまり広範囲でなく顔見知りの方々

答 本市における65歳以上の高齢化率が20%を超え一人暮らしの高齢者や高齢世帯が増加するなかで高齢者が住み慣れた地域で支え合い、見守り、支援する仕組みづくりが急務である。

高齢者あんしん見守り(命のカプセル配布)事業で、一人暮らしは1,800世帯、一人暮らし以外の高齢者は2,800世帯であることが判った。現在、安心長寿福祉助成金事業等を実施している。平成23

で楽しく過ごせる高齢者サロンの新設に対する所見と亀岡市での独居高齢者の現状は。

年度からセーフコミュニティの実践事業として、自治会、地区社会福祉協議会等が実施する「地域見守り活動」の支援を行う。

亀岡祭鉾巡行について

問 亀岡祭山鉾は、亀岡を代表する伝統芸能として大きく貢献し、観光資源としても欠くことのできない山鉾である。山鉾巡行に障害となる電線の地中化についての所見は。

答 山鉾の城下町巡行の際、特に交差点部分を中心として道路を横断する架線が真木を立てての巡行に支障を来している。それを解消するために、これまでから関西電力やNKTなどの占用者と協議しているところである。地中化については莫大な経費と時間を要することから現状ではかなり困難であると考えているが、議員や地元の皆様の思いを十分に受け止め、引き続き協議、検討を行ってまいりたい。ご理解とご協力を願う。

3月定例会

一般質問

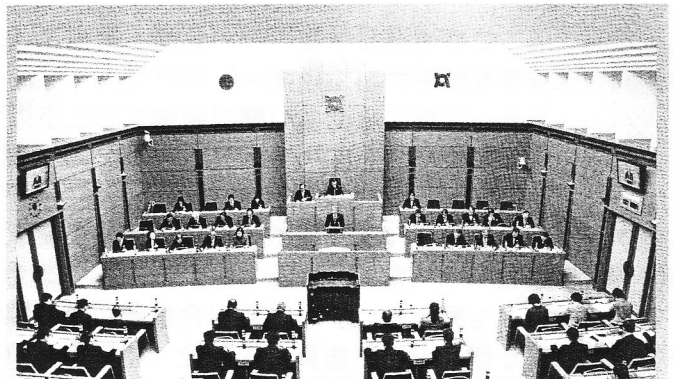
24人が質問

市政を問う

3月定例会での一般質問は、会派代表質問4人、個人質問20人の議員が行いました。その主な問答の要旨について、各議員の要約原稿を掲載しました。(文責は各議員にあります。)

質問の順序は、代表質問・個人質問とも定例会ごとに交替制をとっており、掲載は質問順としています。

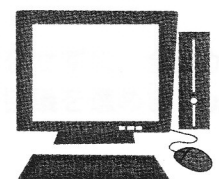
なお、他の質問項目については、亀岡市議会のホームページでご覧いただけます。



傍聴の案内とインターネット中継

亀岡市議会の本会議を議場でご覧いただくこと(傍聴)ができます。傍聴いただくには、本会議当日に、市役所庁舎8階で受け付けをしていただきます。傍聴席には、手話通訳者、要約筆記者を配置することができます。また、車いすでの入場や盲導犬、聴導犬などの同伴で傍聴いただけます。

このほか、インターネットでも、本会議の様様を視聴することができます



亀岡市議会 議会中継

検索

平成23年3月定例会の議決結果

番 号	件 名	議決の日	結果
1	平成23年度亀岡市一般会計予算	3月29日	可決
2	平成23年度亀岡市国民健康保険事業特別会計予算	〃	〃
3	平成23年度亀岡市簡易水道事業特別会計予算	〃	〃
4	平成23年度亀岡市休日診療事業特別会計予算	〃	〃
5	平成23年度亀岡市地域下水道事業特別会計予算	〃	〃
6	平成23年度亀岡市介護保険事業特別会計予算	〃	〃
7	平成23年度亀岡市後期高齢者医療事業特別会計予算	〃	〃
8	平成23年度亀岡市曾我部山林事業特別会計予算	〃	〃
9	平成23年度亀岡市上水道事業会計予算	〃	〃
10	平成23年度亀岡市下水道事業会計予算	〃	〃
11	平成23年度亀岡市病院事業会計予算	〃	〃
12~41	平成23年度亀岡市亀岡財産区特別会計予算 他28財産区予算	〃	〃
42	亀岡市議会政務調査費の交付に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃	〃
43	職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃	〃
44	亀岡市公民館設置及び運営に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃	〃
45	亀岡市子ども医療費助成条例の一部を改正する条例の制定について	〃	〃
46	辺地総合整備計画の策定について	〃	〃
47	市道路線の認定及び廃止について	〃	〃
48	平成22年度亀岡市一般会計補正予算(第3号)	3月14日	〃
49	平成22年度亀岡市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	〃	〃
50	平成22年度亀岡市簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)	〃	〃
51	平成22年度亀岡市地域下水道事業特別会計補正予算(第3号)	〃	〃
52	平成22年度亀岡市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	〃	〃
53	平成22年度亀岡市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)	〃	〃
54	平成22年度亀岡市上水道事業会計補正予算(第3号)	〃	〃
55	平成22年度亀岡市下水道事業会計補正予算(第3号)	〃	〃
56	平成22年度亀岡市病院事業会計補正予算(第2号)	〃	〃
57~67	平成22年度亀岡市亀岡財産区特別会計補正予算(第2号)他10財産区補正予算	〃	〃
68	亀岡市国民健康保険条例等の一部を改正する条例の制定について	3月29日	〃
69	監査委員の選任について	〃	同意
70	教育委員会委員の任命について	〃	〃
71	亀岡市東別院財産区管理会他27財産区管理会委員の選任について	〃	〃
修正案	第1号議案 平成23年度亀岡市一般会計予算	〃	否決
〃	第45号議案 亀岡市子ども医療費助成条例の一部を改正する条例の制定について	〃	〃
議1(※)	亀岡市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について	3月14日	可決
議2(※)	亀岡市自家用自動車有償行為条例の一部を改正する条例の制定について	3月29日	否決

(注) 議案番号69~71の人事議案は、投票により賛成者多数で同意。網掛部分は賛否の分かれた案件、それ以外は全員賛成で可決。
賛否の分かれた案件は、12ページに賛否の状況を掲載しています。(※議1・議2は、議員提案によるもの。)

人事関係

次のとおり人事議案に
同意しました。

◆監査委員

(議会選出)

藤 本

弘 議員

◆教育委員会委員

澤 田 徳 子氏

◆亀岡市東別院財産区
管理会他27財産区管理
会委員

180人



子育てを支援する取り組みの充実を
(写真は、かめおかっこ広場)

各議員の議案に対する賛否の状況

賛否の分かれた案件のみ記載しています。そのほかについては全員賛成で可決されました。(3ページに全議決結果を掲載)

会 派 名		改革かめおか								緑 風 会					共産党議員団				公明党議員団		会派にない議員				
議案番号	議員名 案件・結果	福井英昭	眞継進吾	中村正孝	齊藤一義	小島義秀	中西基行	西口純己	明田幸昭	竹田幸生	菱田光紀	湊田泰孝	吉田千尋	堤松男	木曾利廣	苗村活代	並河愛子	田中豊隆	馬場隆子	立花武子	山本由美子	藤本弘	日高省子	酒井安紀子	井上耕作
1	平成23年度亀岡市一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○
2	平成23年度亀岡市国民健康保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○
7	平成23年度亀岡市後期高齢者医療事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○
修正案	第1号議案 平成23年度亀岡市一般会計予算	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×
〃	第45号議案 亀岡市こども医療費助成条例の一部を改正する条例	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×
請願	T P P に加盟しないよう政府に意見書の提出を求める請願	不採択	×	×	×	×	○	×	×	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○
〃	大幅増員と夜勤改善で安全・安心の医療・介護を求める請願	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○
議2	亀岡市自家用自動車有償行為条例の一部を改正する条例	否決	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○

※○賛成 ×反対 ※石野善司議員は、議長職のため表決権はありません。

広報広聴特別委員会



委員長 木曾利廣
副委員長 苗村活代
委員 山本由美子
井上耕作
福井英昭
菱田光紀
西村克己
明田幸昭

佐藤俊夫さん
吉川町

3月定例議会の代表質問について傍聴させていただきました。議員各位には、市民の代弁者としてきめ細かく調査された上での質問に、議員はこたえなければと感じました。また、理事者側にとっても非常に厳しい財政状況にある中で、予算配分に苦慮されていることを察しました。

特に感じたことは、市民の生命を守っていただく国民健康保険の運営状況について、年間2億4百万円余りの赤字により保険料の値上げが検討されています。

また、本会議を傍聴して感じたことは、傍聴者が意外にも少ないことです。昨年10月に議会基本条例が制定され、議員活動がより活性化されようとしている時期、一人でも多くの市民が議会傍聴に参加され、市政の中心をもつと知ることが大事ではないかと感じました。

今後、第4次総合計画に基づいた未来ある市政を推進していただくよう議会並びに理事者に望みます。

市民の皆さんも「自分の健康は自分で守る」といったことを念頭に、無駄な医療費を使わないよう心がけていただくことが、保険料の負担増を食い止める事につながるものと思います。

本会議を傍聴して